

看護研究支援研修

目的：看護研究の実践力を養うことができる

評価方法：講義・演習参加度

学習内容：

項目	概要
1. 看護研究の意義・目的の理解 2. 研究デザインに合った研究計画書の作成 3. 抄録・論文作成の方法 4. プレゼンテーション技術 5. 統計学的な分析方法を視野に入れたデータ収集 6. 質的研究の分析方法を視野に入れたデータ収集 7. データの分析・解釈、研究結果のまとめ方	1. 専門職者として看護研究の意義を学び、臨床看護師の看護研究についての動機づけを行う 2. 研究デザインに合った研究計画書の作成やデータの収集の仕方についての知識を深め、計画的に研究活動ができるよう準備する 3. 各部署で取り組む看護研究の過程で、その意義と方法を正しく理解するとともに、臨床看護師達の実践知を形式知としていく喜びややりがいを見出していく 4. データや結果を報告できるスキルを学ぶ

内容・スケジュール等：

日時		講義・演習内容	目標	形式	講師/支援者
第1回 2022年 6月28日 (火)	9:00～ 12:00	1. 臨床における看護研究の意義 2. 看護研究の基礎知識 3. 研究テーマの絞り込みと概念枠組み 4. 研究デザインと研究計画書	1. 看護研究の意義・目的を理解し、研究に取り組むための基礎知識を学び、臨床看護師の実践知から出た問いを研究としてまとめる意義を見出すことができる 2. 研究計画書の構成要素および作成方法について学ぶことができる 3. 抄録・論文の作成方法を学ぶことができる 4. プレゼンテーション技術を学ぶことができる	講義 (オンライン (ライブ))	當目 雅代
	13:00～ 13:45	5. 文献の検索方法			山添 聖子
	13:45～ 17:00	6. 学会発表の方法 7. 抄録作成のポイント 8. わかりやすいプレゼンのコツ 9. パワーポイント・ポスター作製方法			當目 雅代
第2回 7月4日 (月)	9:00～ 12:30	1. 質的研究の特徴と種類 2. 質的研究のデータ分析 3. 質的研究のデータ収集の演習	5. 質的研究に必要なデータの収集、分析方法について学ぶことができる 6. 量的研究に必要なデータの収集、分析方法について学ぶことができる	講義・演習 (対面)	當目 雅代
	13:30～ 17:00	4. 量的研究の特徴と目的 5. 概念枠組と分析枠組み 6. 統計手法について 7. データのExcel入力方法 8. 質問紙の作成方法			
第3回 9月13日 (火)	9:00～ 12:30	1. 質的データの分析方法とまとめかた 2. 概念図の作成 3. 結果の発表	7. 質的研究に必要な分析方法を学び、実施することができる 8. 量的研究に必要な分析方法を学ぶ、実施することができる	講義・演習 (対面)	當目 雅代 毛利 貴子
	13:30～ 17:00	4. 量的データのSPSS入力方法 5. SPSSによるデータ分析 6. 結果の解釈			

- 1 回目だけの受講も可能です。
- 今年度1回目のみ受講していただいた場合、次年度に限り、2・3回目を受講していただくことが可能です。
- 質的研究は第2・3回午前、量的研究は第2・3回午後の両日受講が必須です。